

報道関係者各位

2022年4月27日  
シンフォニーマーケティング株式会社

**【5月11日セミナー開催】**  
**シンフォニーマーケティング、Microsoft Dynamics 365 Marketing の活用法と**  
**マーケティングによる売上貢献の仕組みを解説するウェビナーを実施**

シンフォニーマーケティング株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役：庭山一郎、以下シンフォニーマーケティング）は、5月11日に Microsoft Dynamics 365 Marketing の活用法とマーケティングが売上に貢献する仕組みを解説するセミナーを開催します。

昨今マーケティングを強化する企業が増えている一方で、なかなか結果に繋がらないケースが多くあることも事実です。BtoB企業のマーケティングや経営・営業企画に関わる方を対象に、マーケティングで成果を出すには何が必要なのか、組織・ツール連携の重要性について解説します。また世界でもユーザー評価が高く利用企業が多いMAツールの一つである Microsoft Dynamics 365 Marketing についてビジネスシーンでの活用法を通して、マーケティングが売上に貢献する仕組み作りをご紹介します。

### 開催概要

開催日時 2022年5月11日（水）15:00～16:30

開催方法 オンライン（Zoom を利用）

参加費用 無料

申込方法 [https://www.symphony-marketing.co.jp/seminar/2022/semi\\_19.html](https://www.symphony-marketing.co.jp/seminar/2022/semi_19.html)



### プログラム

タイトル 『今取り組むべきDX -セールス&マーケティングの最適解-』

第一部 講師：

シンフォニーマーケティング株式会社 庭山一郎

第二部 講師：

日本マイクロソフト株式会社 湯野川裕嗣

第三部 Q&A

## 登壇者プロフィール

■日本マイクロソフト株式会社 クラウド&ソリューション事業本部  
ビジネスアプリケーション統括本部 ビジネスソリューション第一技術本部  
テクニカルスペシャリスト 湯野川裕嗣



10年以上に渡って様々な業界の BtoB 営業やマーケティング変革を支援。直近では、コンサルファームのアンダーワークス、アクセンチュアで、マネージャーとしてマーケティング・営業改革の戦略立案から実行までのプロジェクトを多数牽引。日本マイクロソフトに参画後は、技術のスペシャリストとして、製造業を中心に DX の提案活動を行っている。

■シンフォニーマーケティング株式会社 代表取締役 庭山一郎



1990年にシンフォニーマーケティングを設立、代表取締役就任。製造業、IT、卸売業など300社を超える BtoB 企業のマーケティングプロジェクトを手がけ、その経験から国内・海外向けのマーケティングコンサル、運用支援と研修サービスを提供している。中央大学大学院ビジネススクール客員教授。

## シンフォニーマーケティングについて

1990年から BtoB 企業に特化したマーケティングサポートを開始し、30年以上に渡り製造業、IT、卸売業など500社以上のマーケティング活動を支援しています。マーケティングの基本設計、仕組みの立ち上げから運用までのサービス、ウェブページ制作やコンテンツ作成など、マーケティングに関連する幅広い支援をワンストップかつ全て自社の社員で行っています。インサイドセールス、チャネルマネジメントサービス、グローバル支援等、あらゆるニーズに対応しています。自社内で行っていたマーケティング研修を外部向けに刷新し、2020年より新たな研修サービスを開始しました。日本では学習機会が少ないとされる BtoB マーケティングのナレッジ向上プログラムを提供。マーケティング人材育成の支援も行っています。

## シンフォニーマーケティング 会社概要

代表者：代表取締役 庭山一郎

本社：〒101-0045 東京都千代田区神田鍛冶町 3-3 神田大木ビル 4F

設立：1990年9月

資本金：120,000千円

事業概要：BtoB 専門のマーケティングアウトソーシングサービス、マーケティング研修サービス

WEB サイト：<https://www.symphony-marketing.co.jp/>

本リリースに関するお問い合わせ先（報道機関窓口）

シンフォニーマーケティング株式会社 広報担当 宮崎恭子

E-mail：[pr@symphony-marketing.co.jp](mailto:pr@symphony-marketing.co.jp) / TEL：03-3527-1441